

講演会運営委員会から

第 73 回塑性加工連合講演会における
優秀論文講演奨励賞の贈賞について

講演会運営委員会

講演会への若手会員の積極的な参加と、講演会の活性化を目的とし、本学会主催の塑性加工春季講演会および塑性加工連合講演会において優秀論文講演奨励賞を設けています。

本賞は、講演発表時に満 35 歳以下の正会員および学生会員を対象とし、優秀な講演を行った講演者に対して表彰を行うものです。なお、選考においては分野が偏らないように配慮しています。また、過去 2 年間に受賞した方は、今回の受賞の対象とはなりません。

第 73 回塑性加工連合講演会 (2022 年 11 月 18~19 日) では、講演総数 206 件のうち 129 件の講演が審査対象となりました。当該セッションの座長を含む 3 名の審査委員が、内容、質疑応答およびプレゼンテーション等の観点に基づいて審査を行います。

講演会終了後、審査結果に基づいて講演会運営委員会において厳正に受賞候補者を選出しました。その結果は、講演会運営委員会委員長から会長に上申され、さらに会長により理事会に諮られ承認・決定されました。

今回の受賞者は下記の 12 名 (敬称略、講演番号順) です。受賞者には、学会会長名で賞状および副賞が贈呈されます。ここに祝意を表します。

なお、2023 年度塑性加工春季講演会においても、本賞の贈賞を予定しておりますので、若手会員の皆様の積極的なご参加を期待しています。

最後に、セッション会場にて本賞の厳正なる審査にご協力頂いた審査委員の皆様へ感謝申し上げます。

104	A1050/SS400 接合体の接合面への発泡剤添加によるポーラス化を用いた分離の検討 群馬大学大学院 増田 敦哉君	403	電気自動車用モータ向けマグネット平角ワイヤの製造プロセス 東海大学大学院 陌間 拓未君
122	マルチパス圧延による CFRP ラミネートの新しい製造方法 東京大学大学院 西 和翼君	415	結晶塑性解析による液圧バルジ試験で得られた加工硬化特性の予測 京都大学大学院 緩詰 晃太君
212	金属板の引張り・除荷における応力緩和挙動と移動硬化に関する一考察 広島大学大学院 松木 弘軌君	527	高張力鋼板の予ひずみによる異方硬化挙動の実験測定と数理モデルの開発 大阪大学接合科学研究所 Thein Lin Aung 君
215	引張曲げ変形における成形限界ひずみの測定手法および予測手法 株神戸製鋼所 田口 裕樹君	614	電磁圧接による金属板接合時の間隙変化が及ぼす接合性への影響 千葉大学大学院 原 遼馬君
330	管材の送り曲げ成形条件の簡易逆解析手法 株豊田中央研究所 藤村 南君	718	逃げ有りパンチを用いた管の回転口広げ加工において接触角が変形挙動に及ぼす影響 電気通信大学 梶川 翔平君
335	低速高圧下におけるアルミニウム合金の双ロールキャストイング 群馬大学大学院 大野 久美智君	728	炭素鋼と純アルミの冷間鍛造固相接合における接合評価パラメータの検討 名古屋大学大学院 角田 浩嵩君